

謝辞

本論文は、筆者が筑波大学大学院博士課程工学研究科の学生として在学し、筑波大学機能工学系、鈴木弘之教授の御指導のもとまとめたものです。指導教官であります鈴木弘之先生には、筆者が研究を行うにあたり、終始にわたり懇切な御教示を賜りました。数多の勉強会における鈴木先生の御指導から、また、深夜まで明りが灯されている鈴木先生の研究室を窓辺から拝見し、研究に対する姿勢・考え方が少しでも理解できたように思います。ここに深甚なる感謝の意を表します。

また、本論文の審査にあたり、筑波大学機能工学系教授・井上哲郎先生、今井弘先生、同助教授・松島亘志先生、同講師・金久保利之先生には、御多忙の中、貴重な御意見と御教示を頂きました。特に、金久保利之先生には、予備審査以降、多くの時間を割いて頂き、筆者の論文作成にあたり、多くの貴重な御意見と御鞭撻を賜りました。ここに深く御礼申し上げます。

筆者が筑波大学大学院に在学中、筑波大学機能工学系鈴木研究室の学生の皆様から多くの事を学ばせて頂きました。特に、筑波大学大学院博士課程工学研究科、ルアンタナヌラック・ナラー氏には、多くの時間を共有し、共に研究を行い、また多くの有益な助言を頂きました。ここに厚く御礼申し上げます。

最後に、私事で誠に恐縮ではありますが、筑波での日常生活において、音楽を通じて筆者を励まして下さった筑波大学ジャズ愛好会の皆様、不肖の息子を辛抱強く叱咤激励してくれた福岡に住む両親、さらには関東に住む叔父と叔母に深く感謝の意を表します。

2003年3月

尾崎文宣